

校長だより 令和2年9月2日

島根県立大東高等学校
校長 田根 衛

その19

～ 「島根郷土かるた」(復刻版)の紹介 ～

【1】7月末に本校同窓会「八雲会」前会長の安原重隆様より「島根郷土かるた」(復刻版)を寄贈していただきました。

この「島根郷土かるた」とは、いろはカルタで“出雲大社に初詣”から始まり、最後は“須我の宮居は妻ごめどころ”で終わる計47枚のカルタです。読み札の作詞は山根徳右衛門氏、取り札の挿絵は須藤育郎氏(お二人とも島根師範学校附属小学校訓導)によるもので、昭和7年(1932年)10月に松江市の松村弘文堂から発行されています。昭和初期のもので、昭和初期のものから当時のものは殆ど残っていないと思われま

しかし、… →【2】へつづく



箱の裏には、少し消えた文字もありますが、当時の作者名や発行者、発行所名(復元)があります。

【2】平成23年の夏、或る人がこのカルタの記憶を山陰中央新報のこだま欄に投稿したことが縁で、当時のカルタを持っているという人が現れました。そこで有志が集まり、島根県内各地を詞にしたカルタは島根の誇りであり、ぜひ後世に残したいとの思いから、「島根郷土かるた復刻の会(事務局:安原重隆)」が発足し、その年(2011年)の11月に復刻版を発行しました。実に最初の発行から80年目のことでした。

こだま欄の投稿が夏ですから、わずか数ヶ月後には有志の会が組織され、なんとその年の11月には復刻版が発行されたこととなります。



写真は読み札(右)、取り札(左)と箱です。「いろはに……もせず(ん)」の最後の札「す」の詞が大東町の須我神社になっています。大東町ゆかりのカルタはこの1枚だけでした。(近々、本校図書館で展示予定)